

研究の全体構想

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 宮崎県教育基本方針
- 延岡市教育基本方針
- 県・市教委員会の教育重点施策

本校の教育目標

基礎・基本を確実に身に付け
心身ともにたくましい
創造性豊かな児童の育成

- 地域、学校、家庭の実態
- 保護者、教師の期待と願い
- 時代や社会の要請

本研究で目指す児童像

- 規範意識をもって、主体的に行動できる子ども
- 協調性があり、感謝の心と思いやりにあふれる子ども
- 自分の目標に向かって、努力を続けていくことができる子ども

研究主題

「よりよい人間関係を形成する特別活動の在り方」
～児童同士が認め合い、自ら考え実践する学級活動を通して～

研究目標

実践的な研究を通して特別活動の在り方を明らかにし、児童同士が認め合い、自ら考え実践する学級活動の研究を行うことで、よりよい人間関係を築き、目標に向かって努力する児童を育てる。

研究仮説

学級活動において、児童同士が互いに認め合える場を設定し、発達段階に即した話合いの仕方を身に付け、日常指導につながる授業実践を行えば、児童はよりよい人間関係を築き、自ら考え実践することができるであろう。

研究内容

基礎理論研究

学年部別研究

学級活動（1）研究班

- 学級活動（1）の理論研究・共通実践
- 自主的実践力を高める日常指導

学級活動（2）研究班

- 日常指導につながる学級活動（2）の実践研究
- 自主的実践力を高める日常指導

下学年部

- 学級活動（1）年間計画の見直し
- 学級活動授業研究

上學年部

- 学級活動（1）年間計画の見直し
- 学級活動授業研究

児童の実態

